

2019年3月  
グリス卒業記念

グリススクールでの思い出、  
そして、中学生になる自分へ

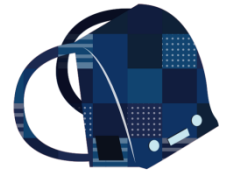


LAPIS





# グリムスクールでの思い出、 そして中学生になる自分へ



ラピスでは小学生の国語の授業で「グリムスクール」を取り入れています。

グリムスクールには、読む・書く・話す・聞く・考えるという5つの力を伸ばす72の『作戦』が用意されています。本を読み、いろいろな『作戦』を解決していくことで、子どもたちは秘められた力を発揮することができます。

今年3月、小学校を卒業＝グリムスクールを卒業したラピスの子どもたちに、「グリムスクールでの思い出、そして、中学生になる自分へ」というタイトルで作文を書いてもらいました。おもしろかった作戦は…、中学生になったら…、本が好きになった！…など素直なそして素敵な気持ちが書かれています。

中学生になったみんなのこれからの成長を楽しみにしています。

グリムスクールは株式会社ベネッセスタジオと株式会社スプリックスの共同開発プログラムです。



R、 R、 E … 10	う さ ぎ … 9	1-1-15-1-2 … 9	え ん び つ … 8	グ リ ム … 7	果 敢 な い か べ … 6	野 球 … 6	6-2-5-1-25 … 5	フ ニ ア マ シ ア ン … 5	W チ ー ス バ ー ガ ー … 4	ス カ イ ビ ー ス ！ … 4	目 次
						10	シ ャ ー ペ ン … 13	N … 12	m o m o n a … 11	消 し ゴ ム … 10	





## ☆☆☆ グリムをやつて ☆☆☆

### スカイピース!!

私は五年生の春からグリムスクールを始めました。最初はどんなことをやるのかがわからなかったけど、いろいろな作戦をやつていくうちに楽しいなと思いました。入った時は三人だったけど、どんどん増えて今や約十人位になりました。だから前にやつた作戦も人数が多くなると楽しくなっていました。

私が好きな作戦は「わたしはだれでしょう」と「パネルラニンング」です。まずわたしはだれでしょうでは、みんなと話せたり笑ったりがすごくできて、他の人が変な回答をしたりして面白いと思ったからです。パネルラニンングでは人形めざしてダッシュをして時々ころんだりするけど、それでも人形を獲って答えられた時はうれしいしこれも笑い合ったりできるから、楽しいか



らです。

グリムスクールでは、本を読んだり、問題ばかりをやる時もあるけど、みんなで笑い合ったりできる作戦やみんなで協力し合える作戦がいっぱいあります。グリムをやつて楽しく勉強できたり、本とかもいっぱい読めて楽しかったです。

## ☆☆☆ グリムスクール ☆☆☆

### ダブルチーズバーガー

グリムスクールでは、小学生のうちから国語の力を身につけるために、本を読んだり、「作戦」などをやつたりします。ぼくは五年生の夏ごろにラピスに入り、グリムスクールをやるようになりました。最初はなかなか付いて行けず、とても難しかったです。けれど、分かるようになると、様々な「作戦」があり、あきなくて、とても楽しくなりました。中でもぼくが好きな作戦はスピーチコンテストです。理由は、ぼくは人前で話すことが得意ではなかったけれど、だんだんとや





るうちに話せるようになったからです。そして、グリムスクールでは、いつも最後にみんなで協力する作戦をやります。ほくはこれがとても好きです。なぜなら、みんなと協力する楽しさを知れたり、ラピスのクラスの中での仲を深めることができるからです。

中学生になるにつれて、生活の様々な部分が変わり、大変になっていくと思っけれど、部活もラピスも英語もできるだけ続けてがんばれ!!



☆☆☆ グリムスクール、ありがとう ☆☆☆

### フィニアスとファーブ

私は五年生からグリムスクールを始めました。普通の授業とは違って、作戦があったり、コンテストがあったりして、ラピスに来る楽しみの一つになりました。毎月、新しい本に変わっていくと、どれも面白くて夢中になって読んでいました。入った時は国語が嫌いで、文章題が苦手だったけれど、何回も通ううちに得意になったし、読書の楽しさも知ること

ができました。

中学生になったら、グリムスクールはなくなって、新しい学習が始まります。グリムスクールのおかげで本を読むのが好きになったので、古典とかもたくさん読んで国語をもっと得意にしたいと思っています。グリムスクール、今までありがとう。

☆☆☆ グリムスクールで楽しかったこと ☆☆☆

6-2・5-1・2-5

私がグリムスクールで楽しかったことは、本を読んでゲームをし、それで学んでいくことです。

私は『チビ竜と魔法の実』が一番おもしろかったです。理由は、本を読み進めていくうちにどんどん知らなかったことがわかったり、ゲームでの対決でチーム内で話し





合い、ポイントをつないだり声をかけ合ってゲームをしていくことでますます分かったりして楽しかったからです。時にはやりたくないゲームだな、イヤだなと思うゲームもあったけれど、協力していくことで楽しさがわかっていき、よかったですと思います。また、一番難しかったゲームはとべとべ飛行機でした。とべとべ飛行機は、的の中に飛行機を飛ばすのが難しくてイヤになりましたが、チームで楽しむのが良いこととわかりました。そして本を読む楽しさも知ることができました。

だから私は、中学生になったら、本をたくさん読んだり、書いたりして本を好きになりたいです。



## ☆☆☆ グリムスクールについて ☆☆☆

野球

グリムスクールをはじめた時は、何が何だかわからなくて、こんらんしてたけど今はグリムスクールが楽しくて、いつも何やるのかなと思っていました。

一番おもしろかった作戦は、天下分け目の部首合戦です。理由は、たくさんポイントがもらえたり、その漢字の部首をたくさん学べるからです。一番むかついたのは、投げてのっけてと、とべとべ飛行機です。投げてのっけての理由は、かげんが難しく、いつも入らなかったからです。とべとべ飛行機の理由は、みんなからのプレッシャーに押され、三、四回投げてみごとに大カーブしていき当たらなかったからです。

グリムスクールがなぜ中学校ではないかと思うと悲しいです。中学校では、小学校よりもやるこ  
とがふえるので、一番苦手な国語をし  
っかりと勉強して国語を得意科目に  
したいと思いました。



## ☆☆☆ グリム ☆☆☆

果敢ないかべ

グリムスクールは楽しい思い出と、厳しい思い出がある。グリムの授業を最初に受けたのは小三のときだ。一番最初は



やわらかくグリムをやっていた。だけど慣れてくると、だんだん厳しくなっていた。宿題を忘れると、やらないといけないのがグリムのルールだった。だけどやっていたら楽しく、学べるから、一石二鳥でおとくだった。ラピスに行くのが楽しかった。「作戦」と言われるとワクワクが心の中で、沢山わいてくるのだ。

楽しい思い出や厳しい思い出とはちがう思い出がある。それは苦しい思い出。「本だ」本は小さいころから苦手で、小三の大きい文字でもかなり手こずり、母親につきそいで読ませられ、苦痛な日々が何ヶ月も続いた。だけど何ヶ月も読んでいると、読む力がついたり、国語のテストの点数が少し上がった。スラスラ読めたり、色々と成果が出てきていた。

そんな日々を過ごしていると、もう六年生になっていた。中学生になるとグリムがなくなり、悲しく、さびしくなってしまうのだ。中学生になったら、バスケも勉強も沢山やって、成果を出して、受験にうかって、うれしい気持ちでまたみんなと楽しくグリムをやりたい。



☆☆☆  
今まで以上にがんばろう  
☆☆☆

グリム

私の中で一番好きだった作戦は「漢字でGO!!」です。なぜならいつもは全く話さない人と話すことができるから。そしてすぐに自分の番がやってくるからです。あと自分でホワイトボードに字を書けるから、というのも理由の一つです。

私は将来、編集長になることが夢です。

そのためにはもちろんたくさんさんの漢字の読み方書き方そして文法を知る必要があります。だからこそグリムスクールで楽しみながらや





ることが出来るのはいいことだと思います。

でも次にラピスに来る時には私達は中学生になります。中学生になれば当然グリムスクールはありません。今までやってきたことを全てを自分で行わなければいけません。私は少しめんどくさがりで中学校に行ってきたらちゃんと勉強を自分で進められるか不安に思います。今、中学生の自分がこれからをどのように過ごすかは分かりませんが、中学生になってとせえん勉強を増やすのは大変です。だからこそ今からでも少しずつ勉強をしていこうと思います。

## ☆☆☆ グリムスクールの思い出 ☆☆☆

えんぴつ

ぼくは、五年生の三学期からグリムスクールをやってきました。グリムスクールの思い出は、作戦です。最初に来た日は、どうしたら良いのかわからなくてきん張したけれど、みんなが優しく教えてくれたので、次のグリムスクールの時間

からは、自分でいろいろな事が出来るようになってどんどん楽しくなってきました。ポイントがたまり、ボールペンがもらえるところどんポイントをためてたくさんボールペンがもらいたくなりました。

ぼくは好きな作戦が二つあります。一つ目は、グリムボウリングです。投げてたくさんさんのピンをたおして、問題に正解したときすごいうれしいからです。二つ目は、漢字ペーパー(熟語でしりとり)です。この熟語を使えば次の熟語につながるのと考えることが楽しいからです。

ぼくは、グリムスクールを一年間しかやっていませんが、この経験をいかして中学の国語もがんばりたいです。







## グリムスクールでの思い出、そして中学生になる自分へ

### ☆☆☆ グリムをやる大切さ ☆☆☆

1-1・1-5・1-2

私がグリムスクールを始めたのは、小学三年生の時、今ではほとんど思い出せないけど「楽しかった」ということだけははっきりと覚えている。でも私はグリムの最後のお題のチーム対こう戦のゲーム、あれだけは一つだけ、なっとくのいかなないことがあった。それは、男女こんこうで対決することだ。私にとって楽しいゲームを男子とやる。それが一番の苦痛だったのだ。だけどその苦痛も六年生になると男子と女子で分かれて対決するようになった。私はすごくうれしかった。でも夏期講習などの毎日あるグリムで、このチーム構成はとも「楽しい」とは思えなかった。そして今、六年生のあと残りわずかしかなないグリムを大切にしよう、そうあらためて思ったのだ。

私のグリムスクールの思い出はこれくらい。別に好きというグリムのゲームはないけど、このグリムスクールで友だちと協力したりの学びあったりすることを覚えたので、中学生でも生かしていきたいと思った。



### ☆☆☆ グリムスクールの思い出 ☆☆☆

1-10

私のグリムスクールでの思い出は、たくさんありますが、そのうちのいくつかを紹介します。まずなんといっても本です。私は本が好きなので、毎月最初の方は何の本がくるだろうとドキドキしていました。ずっと読んでみたかった本ができたときは本当にうれしかったです。

次はやはり色々な「作戦」です。グリムボウリング。まちがい発見隊、天下分けめの部首合戦…などなど面白い作戦がたくさんあります。私は特に「めざせ、億万長者！」と「とべとべ紙飛行機」です。理由は「めざせ、億万長者！」の方はお金がたまるのもうれしいし、三百万円までといわれているのにこっそりもっといれてる人も





いて見ていて面白いからです。」とべとべ紙飛行機」の方はグループのみんなと協力してできるからです。勝っても楽しいし負けても楽しい。最高だと思います。

中学生になり、もうグリムスクールができなくなるのは残念ですが、グリムスクールで学んだ事を生かして中学校でもがんばっていききたいです。

☆☆☆ グリムでの思い出 …… ☆☆☆



R、R、E

私は、四年生の三学期にLAPRSにきました。初めはグリムって何の意味があるんだろう?と不思議でした。でもときどき私の苦手な作文を書くときがあったので、グリムは遊んでいるだけじゃないんだなと思いました。

私は、グリムの中で一番楽しいなと思ったことが一つありました。それは、パネルランニングです。これはたくさんポイントがたまるし、走るのがとくいな私はとても楽しかったので、いつ、またできるのかなとグリムのある国語の日は、

今日はやるかななどとわくわくしてじゅくじゅくも自転車をとばしていました。

ですが、そんな私も、もう少しで中学生になってしまいます。そう思うと一日一日がとても短いように思います。

中学生になったらグリムがなくなり国語だけの授業になってしまうので、じゅく行くのもめんどくさいなと思うときもあると思いますが、

新小六以下の人はまだグリムがあるので、これからも一日一日を大切にすごしていきたくです。



☆☆☆ グリムスクール ☆☆☆

消しゴム

二年間ぼくはグリムスクールをやってきて、最初に体験しにきたとき、

「じゅくの国語なんかぜったいにつまんないよ。」  
と聞いていただけ、きゅうけいしたあと、



「次グリムやるよ。」

と先生が言いました。グリムってなんだろうと思ってグリムが始まりました。すんじ、

「あれ、なんでじゅくの国語がこんなにあのいいんだろっ。」  
と思い、家に帰った後すんじ、

「ラピス入りたい!!」

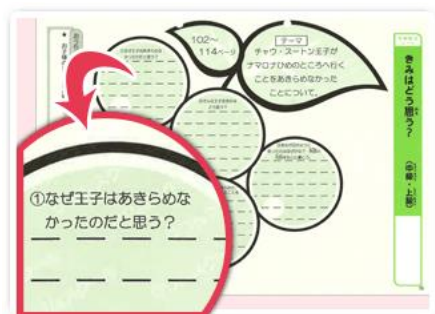
とぼくは言いました。体験に来てよかったと思いました。

そんなグリムがなかったら、このラピスには入っていないとぼくは思います。グリムのさくせんはすべて楽しく、つまらないのが一つもないからいつも木曜にラピスに行くときは木曜に朝おきたときにいつも「やった今日グリムだ」と思えて、木曜の学校はいつもちゃんとできます。

☆☆☆☆ 小六の思い出と中学への目標 ☆☆☆☆

Emona

私は、小学四年生の三学期ごろからこの塾に入ってきて、最初はグリムスクールが何の事かよくわからなかったけど、



初めてやってみてとても楽しかったです。でも本を読むのが大変で時々読まなかった事もありました。でも楽しくてグリムスクールをやりたいのでめんどくさくても必死に読みました。みんなと同じようにチームに分かれたり、一人で考えたりして、とてもおもしろかったし、グリムスクールでは毎週やる事がちがうので、それからとても楽しみでした。最初、私の中で塾というものは勉強ばかりでも大変な習い事だと思っていました。算数は勉強ばかりだから来るのがいやだなどと思う日もありましたが、国語の日はグリムスクールがあるため早く行きたいなと思いました。

このように私がイメージしていた塾とはちがって、塾は意外に楽しい所だと感じました。私はこの約二年間でいろんな事を学びました。



そして私はこの今までの事も生かして中学では小六よりも  
レベルアップしてさらにかんばりたいと思います。

きっと中学になると小学生の倍むずかしい事を勉強する事  
もあると思うのでわからない所は先生に聞いたりして自分か  
ら進んでたくさん勉強しようと思います。

本当に小学生の間は楽しくみんなとグリムができてよかつ  
たです。中学生になったら小学生モードからきちんとして切りか  
えて真剣に勉強をがんばっていいこうと思います。



## ☆☆☆ グリムでの思い出 ☆☆☆

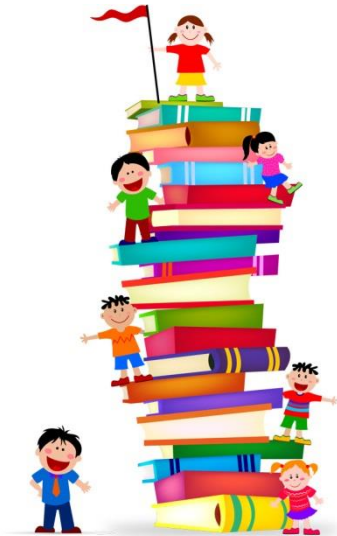
私は、グリムスクールを最初にやった時、もっと勉強って  
感じたかと思っていたので、遊びもあって、すごく楽しく思い  
ました。

本では物語のお話が一番好きでした。普段あまり本を読む  
ことが無かった私でも、読み始めると、すごくおもしろい話

N

で全部読めるからです。読んだ本の中から問題が出るので、  
宿題がでてから本を読んで、「指令カード」に答えを書いて、  
塾に来て、ポイントがもらえるのがとても嬉しかったです。  
塾では、女子と男子でチームに分かれて問題に答えるゲー  
ムでも、色々な種類があって、ポイントももらえるので、毎  
週、国語の時間がすごく楽しみでした！

中学生になっても、たくさんおもしろい本を見つけて、グ  
リムでやっていなくても、グリムでやったことを生かして、  
本を読んでいきたいと思っています。そして、たくさん言葉を  
知っていききたいと思っています。グリム、すごく楽しかつ  
たので、楽しく勉強できました。





☆☆☆ 国語の授業 ☆☆☆

シャーペン

僕は、ちょうど一年ほど前にラピスに入りました。あまり、もともと途中から入るといことがニガテだったので、最初に入った時は、二週間くらいは、ものすごくきんちょうじていてあまり行きたくありませんでした。けれど、二週間たつと、きんちょうも取れて、今のようにな、ふつうにきんちょうせず、行かれました。

僕は、塾で国語はやったことが前になかったので、

「あ、塾の国語って、こんな感じなんだな、やりやすそだな。」と思わされました。それと同時に、

「ラピスはこんな感じじゃあるのか。」

と思いました。

僕は、ほんのあと少しで、中学生になります。中学生になったら、グリムスクールで習ったことや、先生達の言葉を大



切にして、グリムスクールの行いを見直しながら、中学生になつてがんばりたいと思いました。

☆☆☆ グリムスクールでの思い出 ☆☆☆

私は五年生からラピスに通い始めました。最初は、国語がニガテだからいやだったけど、やってみたら、みんなで楽しめるゲームなどを活用し生徒を楽しませながら授業させられるってすごいなと思いました。

でも、グリムスクールの本を読まない、問題がわからなくて、つまらなくなってしまうので、授業のために自然に本を読みたくなりました。また、グリムの本を毎週読んでいるという事がいっぱいありました。一つ目は、学校の音読を読むスピードが速くなった事。二つ目は、学校の授業中にあてられる時、みんなの前でもスラスラ読めるようになった事。三つ目は、国語のテストなどで、本を読むことで、早く読めるし、大事な要点を把握する事ができるのでテストの点が高



くなりました。

中学校は、文法や現代文など、どんどん難しくなっていくので中間テストや期末テストで高い点数がとれるように学校やじゅくでわからない所はわかるまでしっかりとやろうと決めました。なので中学校では今よりもっと勉強をがんばろうと思いました。



